



<http://www.hcr.or.jp>

Int. Home Care & Rehabilitation

CONTENTS

ごあいさつ	1	来場者アンケート	6
第39回国際福祉機器展 H.C.R. 2012 報告	2	国内出展社アンケート、 海外出展社アンケート	7
H.C.R. セミナー	3	広報、PR 活動、車いす貸出コーナー、 シャトルバス	8
H.C.R. 特別企画	4		
出展社プレゼンテーション 1 プログラム 出展社プレゼンテーション 2 プログラム	5		

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会
Publisher : Health and Welfare Information Association
住所：〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

社会保障再構築の起点の年です

わが国は、歴史的な転換期にさしかかっています。グローバル競争、デフレ脱却、少子・高齢化にそくした社会保障の再構築、財政の健全化などの重要課題とともに、東日本大震災の被災地の本格的な復旧・復興、エネルギーの安定供給など喫緊の課題に対応していくことが必要であります。

こうした情勢下、昨年、国においては年金、医療、介護、子育てなどと世界に例をみない高齢化、さらに人口減少社会にむけて、持続可能な社会保障制度の再構築をすすめるために、段階的な消費税の引き上げによる財源確保との一体改革を進めていく3党合意がはかられました。そして、昨年末から社会保障制度改革の具体的な検討がはじまったところでもあります。くわえて、これからの検討においては、2025年の高齢化のピークにむけて増え続ける介護ニーズなどに対する介護保険のあり方、さらには障害者総合福祉法の制定による障害の多様な心身の状況に応じた福祉サービスの基盤整備をあらためて



具体化、確立させていくことが必要であります。

2013年の幕開けは、まさに21世紀における、国民誰もが、豊かで安心、安全な生活を営める社会・システムづくりへ向けての社会保障再構築の起点となっていく年でありましょう。

H.C.R.は40周年を迎え、さらなる展開をはかります

高齢化、核家族化などの進行によって、福祉・リハビリ・介護関連機器や関連サービスの拡充が必要不可欠になってまいります。とりわけ、高齢者や障害者福祉、リハビリ・介護サービス関連分野においては、量的にも、質的にも多様化するニーズへの対応がさらに求められてまいります。

国際福祉機器展は、今年で40周年を迎え、国際展示会として毎年開催されるようになってからは21年になります。H.C.R.では、これまでに出展をいただきました企業・団体との協力関係・基盤をもとに、住居、食事、衣料、入浴、トイレ、移動、IT・コミュニケーションなどと生活のあらゆる場面で利用される福祉・介護機器などの普及と開発にむけて、さらに幅広い福祉分野の発展に生かせる情報提供をはかるために、右の目標をかかげて努めてまいります。

- ▶ 豊かで安心、安全のための社会政策・システムづくりに貢献します
- ▶ 高齢者・障害のある人々の自立生活とリハビリ・介護の向上に貢献します
- ▶ 福祉機器の適切な利用と普及促進に貢献します
- ▶ 福祉機器の開発と関連ビジネスの発展に貢献します
- ▶ 福祉・リハビリ・介護等の人材養成・確保に貢献します
- ▶ 福祉・介護等サービス事業者の発展に貢献します
- ▶ 国際交流・海外情報の提供に貢献します

次回
開催

第40回国際福祉機器展 H.C.R. 2013

40th Int. Home Care & Rehabilitation Exhibition 2013

会期 平成25(2013)年
9月18日(水)~20日(金)

会場 東京ビッグサイト
東展示ホール(東京都江東区有明)

出展
募集 平成25(2013)年
2月1日(金)~3月29日(金)

H.C.R. 2012には出展企業・団体をはじめとした関係者の皆さまに多大なるご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

次回のH.C.R. 2013は、平成25年9月18日(水)~20日(金)の3日間、東京ビッグサイトにて開催いたします。

本会では、今後も福祉機器の開発と普及の促進に向けて努めてまいりますので、引き続きの関係者各位のご支援、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

